

新発売!!

CO-CONV が Ardence の常識を変える

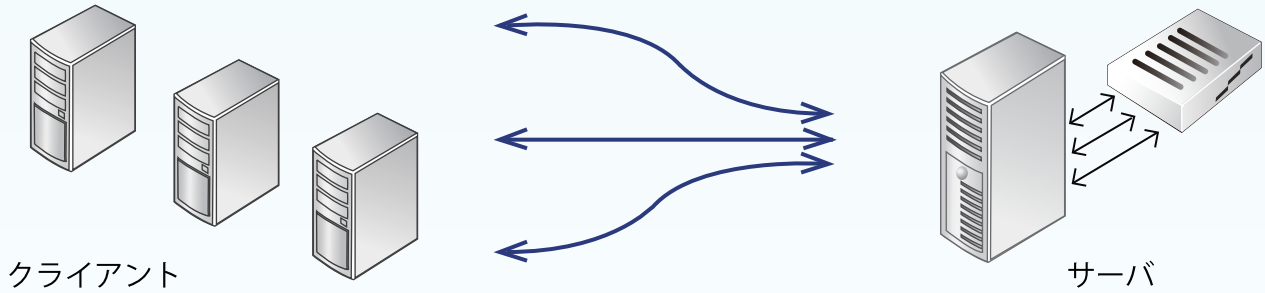
Ardence Readonly Cache システム

Ardence = ディスクレス Windows?

✕ イイエ、違います ✕

今まで

Ardence はディスクアクセスをネットワークアクセスに変換します



利点

- ハードディスクがなくても動作する
- データがサーバ室内にあるため管理が楽
- 共通のディスクイメージを使うのでアップデートが楽

弱点

- ディスクは速いがネットワークはあまり速くない
- 毎回サーバに問い合わせるため、少し遅い
- 同時にサーバを使用すると非常に遅い
- スワップファイルを利用すると非常に遅い

クライアントにハードディスクを入れ
Read キャッシュとして使うと…

利点はそのまま

Ardence が速くなる!!

弱点をカバー

NEC製Ardence運用管理ツール System Management for Ardence と
連携するとさらに効果絶大

ハードディスクが壊れているときには、
従来の Ardence 同等の動作になります

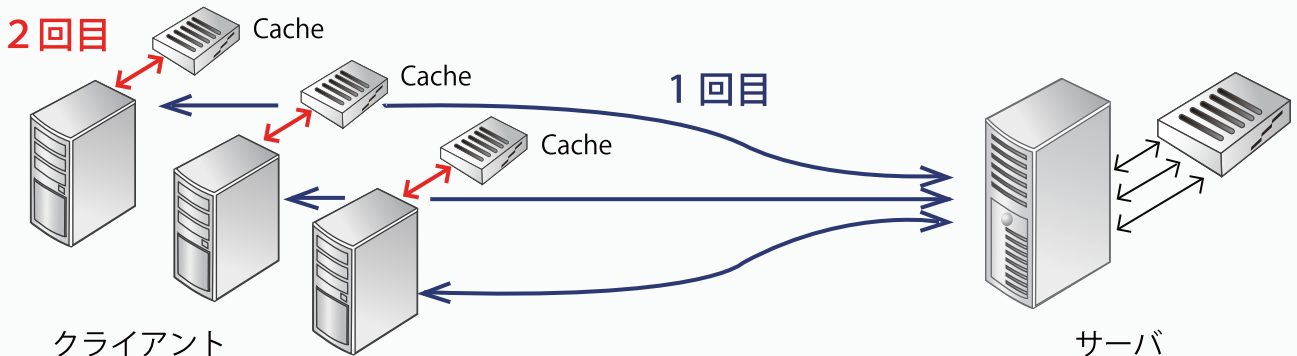
これから

利点

- ハードディスクがなくても動作する
- データがサーバ室内にあるため管理が楽
- 共通のディスクイメージを使うのでアップデートが楽

利点

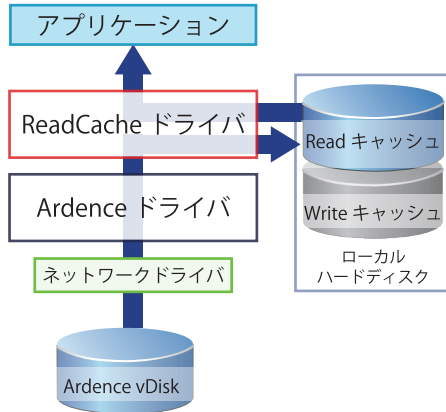
- 1度読んだ情報はキャッシュに読み込まれる
- 2回目以降はキャッシュに取りに行くため高速
- サーバに負荷が集中しにくい
- ハードディスク上にスワップファイルを持つため高速



Ardence4.0 の Write Cache 機構と連携してローカルディスクを効果的に活用します

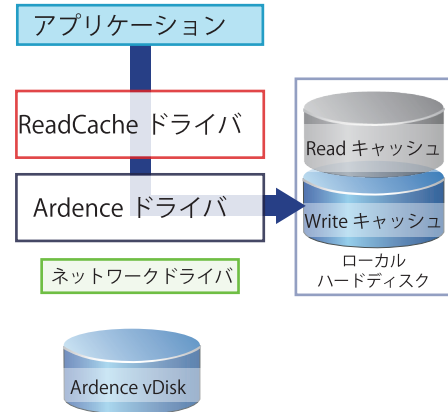
Read はキャッシュする

「Read キャッシュドライバ」を挟み込むことで、読み込まれたデータをキャッシュする



Write はスルーする

Ardence 標準の Write キャッシュ機構を利用する



導入効果

[導入効果 1] 速度改善

OS やアプリケーションなどには Read キャッシュが効果的に効く。読み取りはクライアントの台数によらずローカルディスク同等の速度。

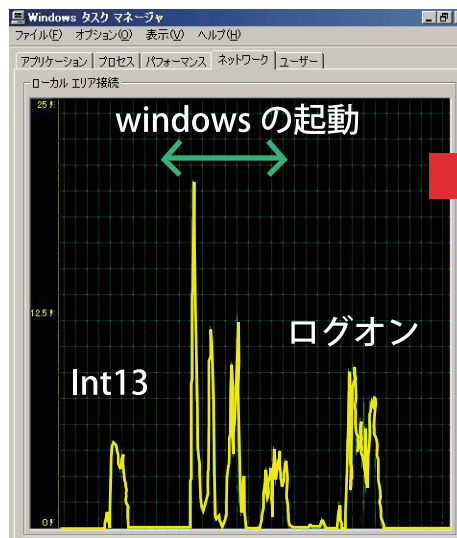
[導入効果 2] サーバの負荷軽減

2 回目以降の起動処理で、I/O サーバへのアクセスがほぼ発生しない。サーバの負荷を大幅に軽減。I/O サーバの集約率の向上・台数削減。

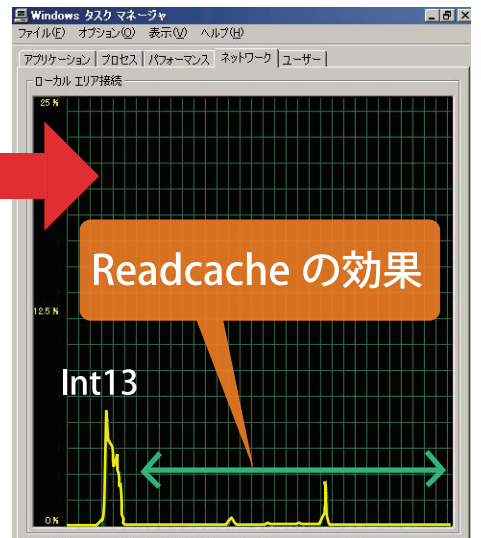
[導入効果 3] ローカルディスクの活用

キャッシュデータは暗号化されています。故障時には Read Cache 機能 Off で起動。

キャッシュ無



キャッシュ有



NEC 製 Ardence 運用管理ツール (System Management for Ardence) と連携すると、キャッシュのスケジュール更新ができ、更にパワーアップ!

仕様

■ 動作環境

クライアント側
Windows Vista 32bit 日本語版 (64bit 版にも対応予定) / Windows XP
Ardence 4.0 専用
ローカルディスク上に Write Cache を持つこと
物理ハードディスク 80GB 以上

■ 価格

1 クライアント 10000 円
(ボリュームディスカウント
御相談ください)

サーバー側

Windows 2003 Server
HA Option 対応予定
NEC 製 Ardence 運用管理ツール推奨
複数 vDisk での運用にも対応予定

■ 販売総代理店

日本電気株式会社

担当：文教ソリューション事業部事業推進部 北瀬
Tel：03-3798-9526 Email：mosimosi@elsd.jp.nec.com

■ 開発元

株式会社シー・オー・コンヴ

http://www.co-conv.jp/ E-mail: info@co-conv.jp
〒606-8225 京都市左京区田中門前町72いのほらビル 2F
TEL: 075-703-0740 FAX: 075-703-0738